

## 組込みIoTモデリングWG

### 組込みIoTモデリングWGの目的

AI/IoTがけん引する第四次産業革命を迎え、Connected Industriesのように、産業どうしがつながることにより、新しい価値観が生まれつつあります。これまでは想定していなかった異なる産業どうしのつながりや、それによって生まれる新しいサービスやビジネスを検討するには、新しい産業に関わる全ての人々が合意形成したり、それを実現するための、複数の異なるシステムを含むシステムデザインを共有する必要があります。

本WGでは、IoT時代に必要とされる「合意形成、説明責任」「分析、設計・検証」のための手法やモデルを明らかにし、その活用を促すとともに共有資産の創出を目指します。

### 活動概要

#### ◆手法とモデルのマップ作成

「合意形成、説明責任」「分析、設計・検証」のための手法やモデルの定義とその関係(マップ)を定義するとともに、用途に応じた紐付けを行います。

#### ◆モデル作成 (MBSE Sub-WG)

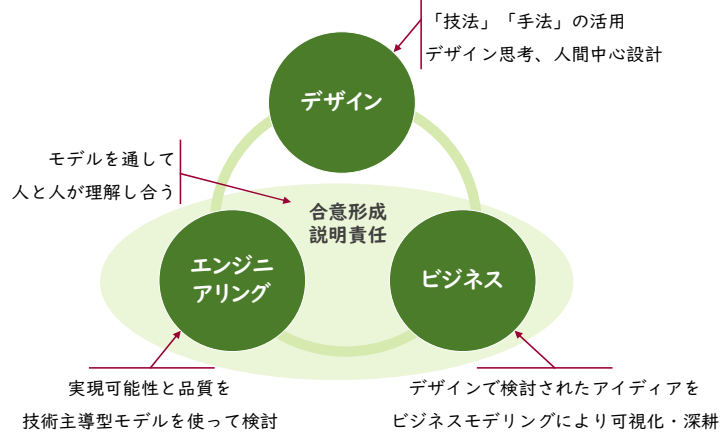
IoTサービスをモデリングし、マップを検証するとともに、共有資産として公開します。

### IoTサービスのビジネスモデルを検討し説明するためのモデルとプロセスの公開

IoTサービスはビジネスとテクノロジーの融合であり、これまでのエンジニアリング領域のモデリングだけでは、ビジネスモデルを検討し説明することはできません。

当WGでは、ビジネスモデルを「どう価値づくりするか=デザイン」「どう儲けるか=ビジネス」「どのようにモノを作るか=エンジニアリング」の3つの領域に分割し、これまであまり語られなかった「デザイン」「ビジネス」の領域およびビジネスとエンジニアリングにかかわる「合意形成・説明責任」のモデルの作成とモデル作成のプロセスを明らかにし、書籍化して公開しました。

#### ビジネスモデル



#### 収録中のモデル一覧

デザイン	ジョブ理論階層モデル
ビジネス	ビジネスモデルキャンパス IoTキャンパス、ピクト図解
合意形成・説明責任	STAMP/STPA
その他	GSN

